

ジャパンベンチャーリサーチ レポート <IPO 企業分析>

2011 年 1 月 1 日～2011 年 12 月 31 日

2011 年に国内新興市場に上場した VC 出資先企業について分析を行った。近年の推移を見るにあたり、2008 年から 2010 年までは新規上場数が低迷した状態にあり、2009 年、2010 年においては VC 出資先企業の上場が各年一桁にとどまるなど、年ごとの有効な比較は行えないと考えた。そこで、当レポートでは 2008 年から 2010 年までの 3 年間を低迷期として 1 期にまとめ、2011 年との 2 期比較として分析している。

1	分析の方法および対象.....	1
2	2008 年～2010 年、2011 年 IPO 企業分析.....	2
3	項目別ランキング.....	3
4	業種別集計.....	4
5	VC 投資社数の推移.....	5
6	VC 投資ランキング.....	6
7	事業会社投資ランキング.....	7
8	コメント.....	8
9	2011 年 IPO 企業一覧.....	10

1 分析の方法および対象

調査方法	<ul style="list-style-type: none"> ・IPO 時の目論見書を解析し、各企業の資本政策情報をデータベース化した 2012 年 1 月 20 日現在の JVR データベースを用いて分析 ・目論見書に記載がない箇所については、一部 JVR の推測値を適用 ・分析に大きな障害となっている不明箇所については各企業の IR 担当へ問合せを実施 ・IPO 時のデータは東京 IPO より取得
------	--

2008 年～2010 年 対象データ

調査対象期間	2008 年 1 月 1 日～12 月末日 2009 年 1 月 1 日～12 月末日 2010 年 1 月 1 日～12 月末日
調査対象企業	<p>上記期間に新興市場へ IPO し、かつ VC が株主となっている企業 ただし、不明箇所が多いため、以下 1 社は一部集計から除外</p> <p style="text-align: center;">ネットイヤーグループ株式会社（2008 年）</p> <p style="text-align: center;"> <u>・2008 年 分析対象企業 35 社</u> <u>・2009 年 分析対象企業 8 社</u> <u>・2010 年 分析対象企業 9 社</u> <u>合計 52 社</u> </p>

2008 年～2010 年 IPO 企業の一覧は、<http://www.jvr.jp/sites/all/themes/jvr/pdfs/report/japanese/ipoanalysis20110815.pdf> を参照

2011 年 対象データ

調査対象期間	2011 年 1 月 1 日～12 月末日
調査対象企業	<p>上記期間に新興市場へ IPO し、かつ VC が株主となっている企業 22 社 ただし、不明箇所が多いため、以下 1 社は一部集計から除外</p> <p style="text-align: center;">メビオファーム株式会社</p> <p style="text-align: center;"><u>・2011 年 分析対象企業 21 社</u></p>

2 2008年～2010年、2011年 IPO 企業分析

IPO 社数

	2008年～2010年	2011年
(1)全 IPO 社数	90	37
(2)(1)のうち 新興市場へ IPO した社数	71	28
(3)(2)のうち VC が投資している社数	53	22
(4)(3)のうち 不明点が多く分析から除外した社数	1	1
(5)(3)のうち 外国企業のため分析から除外した社数	0	0

IPO までのデータ (中央値)

	2008年～2010年	2011年
(1) ラウンド数	2	2
(2) VC 数	3	8
(3) VC 所有株式数の割合	16.14%	36.44%
(4) 事業会社所有株式数の割合	12.14%	13.47%
(5) 創業者 個人所有株式数の割合	26.66%	19.14%
(6) 潜在株式数の割合	6.38%	8.79%
(7) IPO 直近 時価総額(百万円)*1,*2	2,893	2,543
(8) IPO 前 調達資金総額(百万円)*2	446	865
(9) IPO 前 VC 投資総額(百万円)*2	79	286
(10)IPO 前期 売上 単体(百万円)	3,265	1,940
連結(百万円)	8,878	7,415
(11) IPO 前期 純利益 単体(百万円)	187	185
連結(百万円)	258	255

分析から除外した企業の数値を含む

*1 IPO 直前のラウンドまたは移動のバリュエーションより判断

*2(7)(8)(9)の集計には、ネットイヤーグループ株式会社(2008年)、メビオファーム株式会社(2011年)の数値を含まない

IPO 時プロフィール (中央値)

	12年8ヶ月	9年2ヶ月
(1) IPO までの年数		
(2) 社長の年齢	50	51
(3) 従業員数*3	139	85

分析から除外した企業の数値を含む

*3 平均臨時雇用者を含む従業員数

IPO 時データ (中央値)

	2008年～2010年	2011年
(1) 初値 PER	13.19	8.96
(2) 初値 時価総額(百万円)	4,056	4,509
(3) IPO 直近時価総額*4 に対する初値時価総額(倍)	1.42	2.18
(4) 資金調達額(百万円)	304	399

分析から除外した企業の数値を含む

*4 IPO 直前のラウンドまたは移動のバリュエーションより判断

VC 投資金額 (合計値)

	2008年～2010年	2011年
(1) VB 企業の資金となった金額(百万円)	43,362	26,299
(2) VC 投資のべ総金額(百万円)*5	58,562	33,652

ネットイヤーグループ株式会社(2008年)、メビオファーム株式会社(2011年)の数値を含まない

*5 譲渡などを含む

会社設立から IPO までの資金調達の内訳 (合計値)

合計値 (単位: 百万円)	個人 投資総額	事業会社 投資総額	VC 投資総額	調達資金 総額
2008年～2010年	11,826	16,443	43,362	71,631
2011年	4,802	10,353	26,299	41,459

株式会社セブン銀行(2008年)、ネットイヤーグループ株式会社(2008年)、メビオファーム株式会社(2011年)の数値を含まない

会社設立から IPO までの資金調達の内訳 (中央値)

中央値 (単位: 百万円)	個人 投資額	事業会社 投資額	VC 投資額	調達資金額
2008 年～2010 年	111	111	79	438
2011 年	129	194	286	865

株式会社セブン銀行(2008 年)、ネットイヤーグループ株式会社(2008 年)、メビオファーム株式会社(2011 年)の数値を含まない

3 項目別ランキング

新興市場に IPO した企業のうち VC 投資先で調査対象としている 2011 年(22 社)の項目別のランキング(分析から除外した企業を含む)

初値 PER トップ 3

		業種(JVR 分類)	初値 PER
1	ダブル・スコープ株式会社	8. 環境関連	109.16
2	KLab 株式会社	3. コンピューター - ソフトウェア	88.62
3	株式会社ブレインパッド	2.2. コンピューター - IT サービス	50.47
	全体の中央値		8.96

IPO 時資金調達金額トップ 3 (金額単位: 百万円)

		業種(JVR 分類)	IPO 時資金調達額
1	ラクオリア創薬株式会社	5. バイオテクノロジー	5,920.0
2	ダブル・スコープ株式会社	8. 環境関連	3,457.1
3	シンバイオ製薬株式会社	5. バイオテクノロジー	3,284.4
	全体の中央値		399.3

IPO までの年数トップ 3

		業種(JVR 分類)	IPO までの年数
1	株式会社アイ・アール ジャパン	11. ビジネスサービス	3 年 4 ヶ月
2	ラクオリア創薬株式会社	5. バイオテクノロジー	3 年 5 ヶ月
3	ダブル・スコープ株式会社	8. 環境関連	6 年 2 ヶ月
	全体の中央値		9 年 2 ヶ月

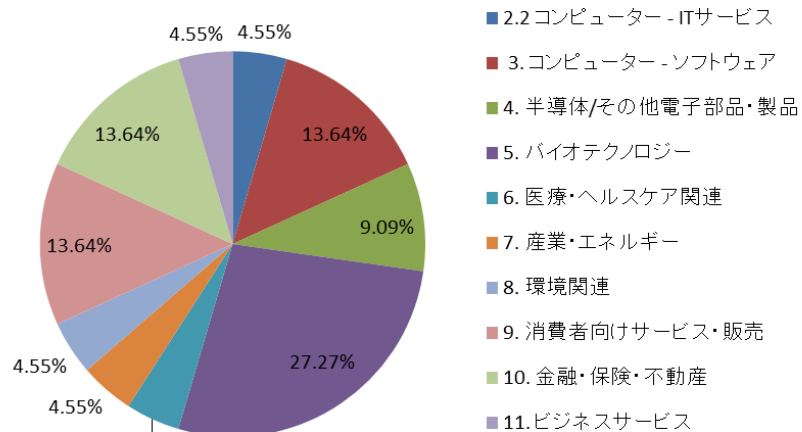
IPO 前資金調達額トップ 3 (金額単位: 百万円)

		業種(JVR 分類)	調達資金総額	VC 数	ラウンド数
1	ラクオリア創薬株式会社	5. バイオテクノロジー	11,049.7	10	2
2	シンバイオ製薬株式会社	5. バイオテクノロジー	9,391.7	25	12
3	ダブル・スコープ株式会社	8. 環境関連	4,727.8	23	12
	全体の中央値		897.6	8	2

4 業種別集計

2011年に新興市場にIPOした企業のうち調査対象としている企業の業種別比較は以下の通り

業種 (JVR定義)	社数	割合
1. 通信・ネットワーク	0	0.00%
2.1 コンピューター - ハードウェア	0	0.00%
2.2 コンピューター - ITサービス	1	4.55%
3. コンピューター - ソフトウェア	3	13.64%
4. 半導体/その他電子部品・製品	2	9.09%
5. バイオテクノロジー	6	27.27%
6. 医療・ヘルスケア関連	1	4.55%
7. 産業・エネルギー	1	4.55%
8. 環境関連	1	4.55%
9. 消費者向けサービス・販売	3	13.64%
10. 金融・保険・不動産	3	13.64%
11. ビジネスサービス	1	4.55%
全体	22	



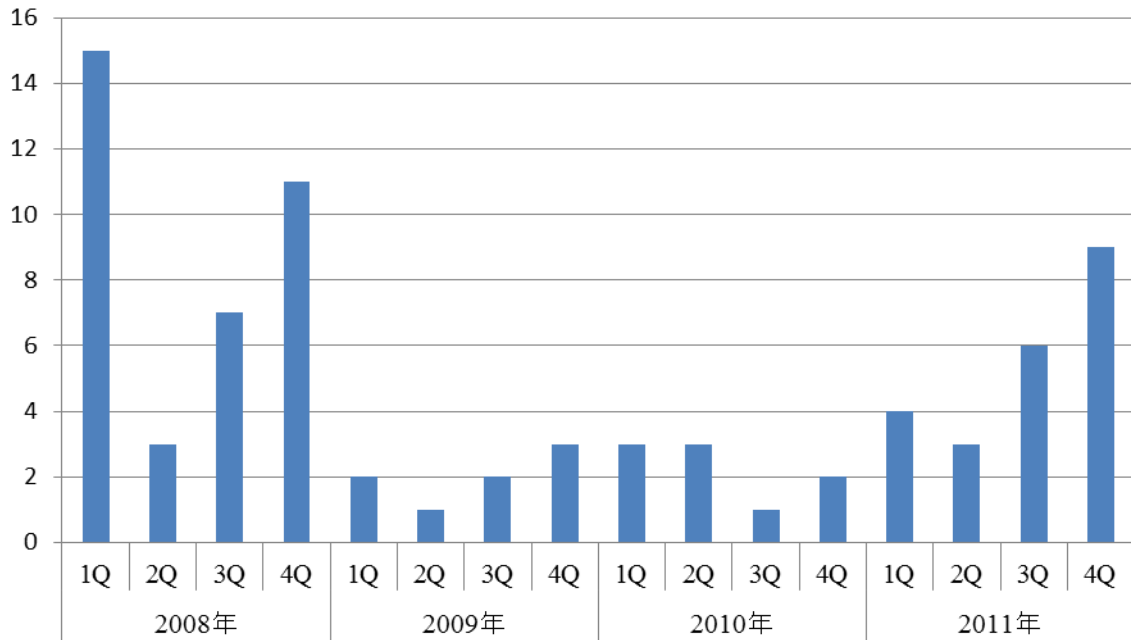
(値は、すべて中央値 金額 単位:百万円 メビオファーム株式会社はVC投資総額の数値のみ含まない)

業種 (JVR 定義)	IPO 前資金 調達総額	VC投資 総額	IPO 時資金 調達総額	公開時 時価総額	IPO 直近 時価総額	初値 PER	VC 数	VC 比率%	上場までの 年数	社長 年齢
1. 通信・ネットワーク	該当する企業なし									
2.1 コンピューター - ハードウェア	該当する企業なし									
2.2 コンピューター - IT サービス	157	38	385	6,617	1,633	50.47	1	11.15	8	38
3. コンピューター - ソフトウェア	865	50	359	6,743	2,543	21.86	9	41.18	11	45
4. 半導体/その他電子部品・製品	1,953	1,743	504	5,144	3,681	12.28	10	30.57	31	57
5. バイオテクノロジー	3,446	1,468	910	6,842	4,544	-5.28	15	45.30	7	55
6. 医療・ヘルスケア関連	2,358	1,101	793	3,944	4,379	7.83	3	7.36	11	51
7. 産業・エネルギー	376	286	170	960	1,961	9.25	10	32.71	11	53
8. 環境関連	4,728	3,325	3,457	32,595	9,480	109.16	23	68.50	6	47
9. 消費者向けサービス・販売	280	34	307	3,496	1,907	32.52	2	43.54	11	51
10. 金融・保険・不動産	166	4	414	3,243	1,104	7.63	3	7.52	16	45
11. ビジネスサービス	189	0	315	3,115	729	19.92	1	0.14	3	51
全体	898	286	399	4,509	2,642	8.96	8	36.44	9	51

5 VC 投資社数の推移

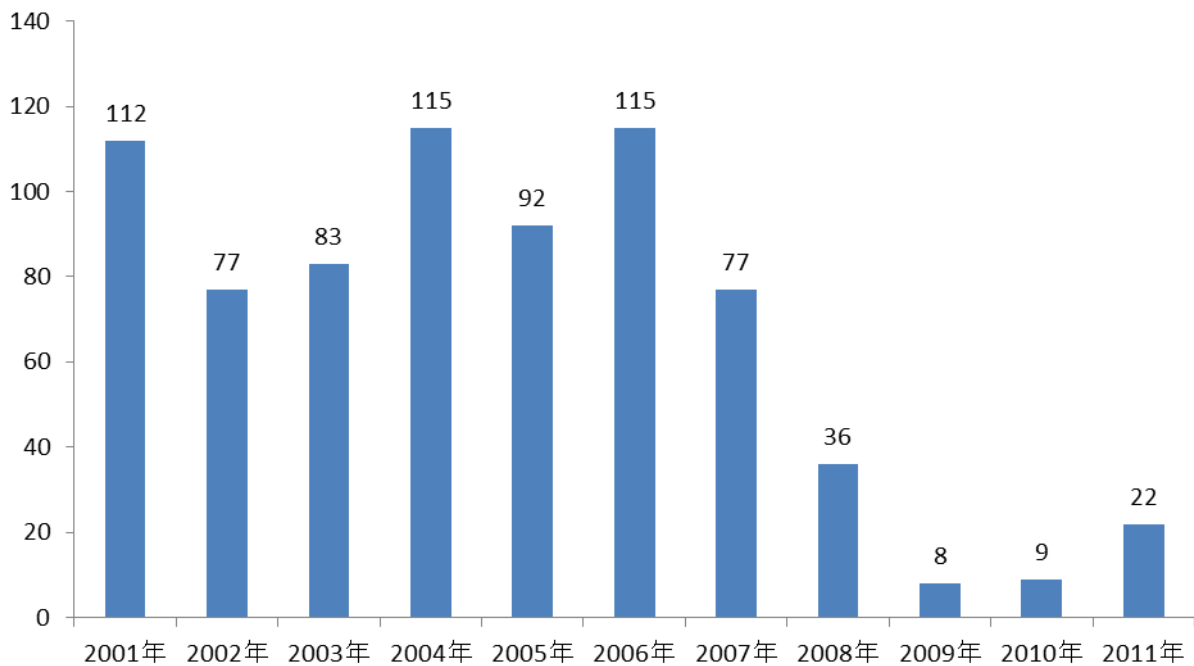
5.1 新興市場上場 VC 投資先社数の推移 (2008 年から 2011 年 四半期別)

2008年				2009年				2010年				2011年			
1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
15	3	7	11	2	1	2	3	3	3	1	2	4	3	6	9



5.2 新興市場上場 VC 投資先社数の推移 (2001 年から 2011 年 年別)

2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年
112	77	83	115	92	115	77	36	8	9	22



6 VC 投資ランキング

ランキング	VC	投資金額 (百万円)	社数
1	株式会社ジャフコ	5,070	14
2	SMBC ベンチャーキャピタル株式会社	3,242	11
3	CIP V Japan Limited Partnership Incorporated	2,870	1
4	大和企業投資株式会社	2,695	8
5	SBI インベストメント株式会社	2,220	1
6	ボラリス・キャピタル・グループ株式会社	1,694	1
7	日本アジア投資株式会社	1,319	9
8	アント・キャピタル・パートナーズ株式会社	1,176	5
9	有限会社 DBJ コーポレート・メザニン・パートナーズ	1,000	1
10	ウエルインベストメント株式会社	775	1
11	株式会社東京大学エッジキャピタル	724	3
12	安田企業投資株式会社	661	6
13	株式会社 TNP オンザロード	586	2
14	3DM Investment, LLC	554	1
15	Atinum Investment Co., Ltd.	470	1
16	Samsung Venture Investment Corporation	400	1
17	三菱 UFJ キャピタル株式会社	391	7
18	SBI ブロードバンドキャピタル株式会社	381	1
19	株式会社 TNP ストラテジックキャピタル	367	1
20	みずほキャピタル株式会社	365	8
21	株式会社グロービス・キャピタル・パートナーズ	353	1
22	モバイル・インターネットキャピタル株式会社	352	1
23	ニッセイ・キャピタル株式会社	346	4
24	三井住友海上キャピタル株式会社	331	2
25	DBJ キャピタル株式会社	329	3
26	オリックス・キャピタル株式会社	324	4
27	ネオステラ・キャピタル株式会社	315	2
28	JKPE 合同会社	300	1
28	Partners Venture Capital Co., Ltd.	300	1
30	伊藤忠テクノロジーベンチャーズ株式会社	299	1
31	MU ハンズオンキャピタル株式会社	287	3
32	アイザワ・インベストメンツ株式会社	260	3
33	株式会社ファストトラックイニシアティブ	258	1
34	リード・キャピタル・マネージメント株式会社	249	2
35	信金キャピタル株式会社	240	4
36	株式会社ドコモ・ドットコム	223	2
37	株式会社ウィズ・パートナーズ	219	2
38	三井物産グローバル投資株式会社	200	1
38	株式会社コラボ産学官	200	1
38	日本ベンチャーキャピタル株式会社	200	1
41	株式会社ファンドクリエーション	183	1
42	ハヤテインベストメント株式会社	180	1
43	New Media Japan, Inc.	172	1
44	東京中小企業投資育成株式会社	170	2
44	株式会社ケイエスピー	170	3
46	Nokia Growth Partners	165	1
47	りそなキャピタル株式会社	156	4
48	ニュー・フロンティア・パートナーズ株式会社	152	3
49	ネクスト・ハンズオン・パートナーズ株式会社	149	1
50	アイ・シグマ・キャピタル株式会社	141	2

7 事業会社投資ランキング

ランキング	事業会社	投資金額 (百万円)	社数
1	株式会社 USEN	3,617	1
2	Cephalon, Inc.	2,479	1
3	ファイザー株式会社	2,171	1
4	株式会社アイセイ薬局	1,019	1
5	SBI ホールディングス株式会社	690	2
6	株式会社メディパルホールディングス	605	1
7	イーピーエス株式会社	597	2
8	株式会社 IMJ モバイル	516	1
9	エーザイ株式会社	500	1
10	株式会社フジ・メディア・ホールディングス	472	1
11	伊藤忠商事株式会社	420	1
12	株式会社日本政策投資銀行	322	1
13	北京泰徳製薬有限公司	300	1
14	株式会社駅探	282	1
15	株式会社東芝	268	1
16	インクリメント・ピー株式会社	240	1
17	株式会社サイバード	228	1
18	Excelsior Medical Co., Ltd.	200	1
18	扶桑薬品工業株式会社	200	1
20	オリンパスビジネススクリエイト株式会社	190	1
20	オリンパス株式会社	190	1
22	セガサミーホールディングス株式会社	180	1
23	株式会社三菱東京 UFJ 銀行	151	2
24	株式会社三井住友銀行	130	3
25	株式会社医学生物学研究所	125	1
26	株式会社小学館	116	1
27	Daewoong Pharmaceutical Co., Ltd.	100	1
27	伊藤忠ケミカルフロンティア株式会社	100	1
27	エムスリー株式会社	100	1
27	京セラコミュニケーションシステム株式会社	100	1
27	株式会社みずほ銀行	100	1
32	株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ	99	1
33	クオール株式会社	96	1
34	ソフトバンク クリエイティブ株式会社	92	1
35	株式会社アイレップ	81	1
36	株式会社アイル	80	1
37	富士レビオ株式会社	75	1
37	東京海上日動火災保険株式会社	75	1
37	株式会社新生銀行	75	1
37	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	75	1
41	株式会社イーブックイニシアティブジャパン	74	1
42	株式会社広尾企画	70	1
42	日本調剤株式会社	70	1
42	JA三井リース株式会社	70	1
45	株式会社シーエー・モバイル	68	1
46	SAMT Hong Kong Company Limited	61	1

8 コメント

2011年の新興市場上場企業のうち、VC出資先企業は医薬品などのバイオ系企業が4分の1を占め、この業種の特徴が分析結果に色濃く反映される形となった。これらバイオ系企業の多くは赤字状態での上場であり、初値PERを押し下げたと考えられる。また、これらに環境関連企業1社を加えた数社が多数のVCから出資を受けたこと、会社設立後早期の上場であったことが、IPO前調達資金額の増加やIPO企業の若年化、売上高の低下などに大きく影響を及ぼしたと思われる。以下各コメントについて、この数社による特殊要因の影響が大きいと思われる箇所に「※」印をつけた。

1. IPO数

- 2011年における全市場におけるIPO社数は38社となり、2010年の22社を大きく上回ったものの、2008年の49社には及ばず未だ低水準である。
- 全市場に対する新興市場上場企業数の割合は2008年～2010年の78.9%から73.7%へ減少しており、新興市場へのIPO数が既存市場と比べて相対的に低下していることが分かる。
- 新興市場上場企業のうち、VC出資先企業の割合は78.6%となり、2008年～2010年の3年間における割合74.6%を上回った。

2. IPO企業プロフィール(中央値)

- ※設立からIPOまでの年数は2010年まで高齢化の傾向にあったが、2011年は9年2ヶ月となり2008年～2010年の12年8ヶ月から一段と短くなった。従業員数も大型化の流れが一変し、85人と2008年～2010年の139人を大きく下回る結果となった。設立間もないバイオ系企業の割合の増加が若年化の大きな要因になっていると思われる。
- ※IPO前期単体売上高は、2008年～2010年の33億円から、19億円に大幅減少、連結売上高も89億円から74億円に減少した。バイオテクノロジーの3社と環境関連1社が下位を占め、IPO企業の若年化とも相俟ってIPO企業の早熟化を特徴づけた。
- ※IPO時のVC所有株式数は36.44%と、2008年～2010年の16.14%を大きく上回り、逆に創業者個人が所有する株式数は2008年～2010年が26.66%であるのに対し、2011年は19.14%へ減少している。また、1社当たりのVC数が2008年～2010年の3.0社から、7.5社に増加している。VC数あるいはVC比率と、設立からの年数は逆相関の関係にあり、VCが多く投資をしている企業ほど早期に上場する圧力が働いたものと考えられる。

3. IPOバリュエーション

- 初値時価総額の中央値は2008年～2010年の41億円から45億円へと微増した。
 - ※初値PERは10倍を割り、8.96倍となった。バイオテクノロジー6社のうち5社がマイナスであり、20倍を超えた企業はわずか6社であった。
 - IPO直前ファイナンス時における時価に対する初値時価総額^{注)}は、1.42倍(2008年～2010年)から2.18倍(2011年)へ上昇し、IPOにおけるバリュエーションはやや改善した。
- 注)各企業の初値時価総額÷IPO直近時価総額の中央値

4. IPO前資金調達

- ※資金調達額の中央値は、2008年～2010年の4.4億円から8.7億円へと倍近く増えている。また、調達資金総額を企業数で割った1社当たりの資金調達額についても、2008年～2010年が14.0億円であるのに対し、2011年は19.7億円へと増加した。
- ※VCからの調達額の中央値は2.9億円と、2008年～2010年の7,900万円を、大きく上回った。1社当たり平均も、8.5億円から12.5億円へと増加している。また、VCから10億円以上調達した企業の多くは、設立10年未満のバイオテクノロジーや環境関連企業であった。
- 事業会社からの調達額の中央値も2008年～2010年の1.1億円から1.9億円へと増加し、1社当たり平均も3.2億円から4.9億円へと増加した。2011年はVCや事業会社からの1社当たりの調達額が大きく増加しており、これら外部の投資家から短期間で多額の資金を調達した企業が多かったと思われる。
- 個人からの資金は中央値、平均値ともに2008年～2010年と同水準であった。

5. IPO時資金調達(中央値)

- IPO時資金調達額は減少の流れにあったが、2008年～2010年の3.0億円から4.4億円へと上昇した。

6. ランキング

- 初値PER
1位のダブル・スコープ(環境関連)が109倍、2位のKLab(ソフトウェア)が89倍、3位のブレインパッド(ITサービス)が50倍となった。1位のダブル・スコープはリチウムイオン電池に用いられる高分子素材を製造しており、時流に乗り製品への期待が集まったものと思われる。バイオテクノロジー企業の初値PERは、6社中5社がマイナスとなっており、赤字の状態からIPOに踏み切ったことが伺える。

- IPO 時資金調達額
ラクオリア創薬が 59 億円とトップ。2 位のダブル・スコープ、3 位のシンバイオ製薬はいずれも 30 億円以上調達した。この 3 社の業種はバイオテクノロジーと、環境関連であり、IT 関連の企業は含まれなかった。
 - IPO までの年数
1 位がアイ・アール・ジャパン(3 年 4 ヶ月)、2 位がラクオリア創薬(3 年 5 ヶ月)、3 位がダブル・スコープ(6 年 2 ヶ月)となった。
 - IPO 前総資金調達額
上位 3 社の顔触れは IPO 時資金調達額上位 3 社と同じものになった。ラクオリア創薬(バイオ)が 111 億円、2 位のシンバイオ製薬(バイオ)が 94 億円、3 位のダブル・スコープ(環境)が 47 億円を調達し、資本集約型の企業が上位を占める結果となった。
7. 業種別
- バイオテクノロジー(6 社)が全体の 27%を占め、コンピューター-ソフトウェア(3 社)、消費者向けサービス・販売(3 社)、金融・保険・不動産(3 社)の 3 業種が続いた。

9 2011年IPO企業一覧

	IPO年月日	証券コード	企業名	マーケット	IPO区分
1	2011/3/3	3646	株式会社駅探	東証 Mothers	VC 対象
2	2011/3/11	2229	カルビー株式会社	東証一部	調査対象外**
3	2011/3/11	3648	AGS 株式会社	東証二部	調査対象外**
4	2011/3/15	7150	株式会社島根銀行	東証二部	調査対象外**
5	2011/3/15	3274	アイディホーム株式会社	JASDAQスタンダード	VC 対象
6	2011/3/18	6051	株式会社アイ・アール ジャパン	JASDAQスタンダード	VC 対象
7	2011/3/23	3649	株式会社ピーエスシー	JASDAQスタンダード	VC 対象
8	2011/6/9	3168	株式会社クロタニコーポレーション	東証二部	調査対象外**
9	2011/6/23	3275	ハウスコム株式会社	JASDAQスタンダード	VC 対象外*
10	2011/6/23	3652	株式会社デジタルメディアプロフェッショナル	東証 Mothers	VC 対象
11	2011/6/24	2882	イートアンド株式会社	JASDAQスタンダード	VC 対象
12	2011/6/29	6626	SEMITEC 株式会社	JASDAQスタンダード	VC 対象
13	2011/6/29	1909	日本ドライケミカル株式会社	東証二部	調査対象外**
14	2011/7/15	4580	メビオファーム株式会社	AIM	VC 対象***
15	2011/7/20	4579	ラクオリア創薬株式会社	JASDAQ グロース	VC 対象
16	2011/7/21	3653	株式会社モルフォ	東証 Mothers	VC 対象
17	2011/8/12	3654	株式会社ヒト・コミュニケーションズ	JASDAQスタンダード	VC 対象外*
18	2011/9/16	6052	株式会社イーピーミント	JASDAQスタンダード	VC 対象
19	2011/9/22	3655	株式会社ブレインパッド	東証 Mothers	VC 対象
20	2011/9/27	3656	KLab 株式会社	東証 Mothers	VC 対象
21	2011/10/20	4582	シンバイオ製薬株式会社	JASDAQ グロース	VC 対象
22	2011/10/21	3276	日本管理センター株式会社	JASDAQスタンダード	VC 対象
23	2011/10/24	7777	株式会社スリー・ディー・マトリックス	JASDAQ グロース	VC 対象
24	2011/10/26	3657	ポールトゥウィン・ピットクレーホールディングス株式会社	東証 Mothers	VC 対象外*
25	2011/10/28	3658	株式会社イーブックイニシアティブジャパン	東証 Mothers	VC 対象
26	2011/10/28	3444	株式会社菊池製作所	JASDAQスタンダード	VC 対象外*
27	2011/11/29	1383	ベルグアース株式会社	JASDAQスタンダード	VC 対象
28	2011/12/7	6054	株式会社リブセンス	東証 Mothers	VC 対象外*
29	2011/12/13	3277	株式会社サンセイランディック	JASDAQスタンダード	VC 対象
30	2011/12/14	3659	株式会社ネクソン	東証一部	調査対象外**
31	2011/12/16	6619	ダブル・スコープ株式会社	東証 Mothers	VC 対象
32	2011/12/19	6055	ジャパンマテリアル株式会社	東証二部	調査対象外**
33	2011/12/20	4977	新田ゼラチン株式会社	東証二部	調査対象外**
34	2011/12/20	4583	株式会社カイオム・バイオサイエンス	東証 Mothers	VC 対象
35	2011/12/21	9206	株式会社スターフライヤー	東証二部	調査対象外**
36	2011/12/22	3169	株式会社ミサワ	東証 Mothers	VC 対象外*
37	2011/12/22	3170	株式会社アイセイ薬局	JASDAQスタンダード	VC 対象

- VC 対象 : VC が投資した企業 22 社
 *VC 対象外 : VC が投資をしていない企業 6 社
 **調査対象外 : 主要市場に IPO している企業 9 社
 ***除外企業 : 不明点が多いため除外した企業 1 社

■ ジャパンベンチャーリサーチについて

日本は、かつての高度成長時代から新たな世代による新しい社会作りが必要となっています。

そのイノベーションを実現するために、ベンチャーあるいはスタートアップと呼ばれるテクノロジーやビジネスモデルにチャレンジする新しいパワーが求められています。

株式会社ジャパンベンチャーリサーチは、特定非営利活動法人 Japan Venture Research* (以下、NPO 法人 JVR) が掲げる活動理念を実現し、ベンチャー、スタートアップが「生まれ」、「育ち」、「成長」するエコシステムの基盤を担い、新たなイノベーションの創造に貢献することを企業理念とします。そして、ベンチャー企業支援を目的としたネットワークシステム、「ニュースの発信」、「人材採用」、「資金調達」、「アライアンス」、「投資家への情報サービス」など、起業・成長のための活動を通して、日本におけるベンチャービジネス活性化に貢献することを目指します。

ベンチャー、スタートアップ、そして、ベンチャー支援者に対し、以下のサービスを提供、事業化を計ります。

- ・ 起業家の誕生・育成・支援プログラム
- ・ 資金調達支援
- ・ 人材採用支援
- ・ ブランドの PR
- ・ ビジネスのグローバル化
- ・ 既存企業・ベンチャーとのアライアンス
- ・ IPO に限らない Exit 戦略
- ・ これらを実現するための情報ネットワークシステムとデータベースシステムの提供

*特定非営利活動法人 Japan Venture Research (NPO 法人 JVR)

日本ではベンチャー企業に対し毎年 1,000 億円から 2,000 億円もの投資が行われているにもかかわらず、その実態は明らかにされることはありませんでした。どのような分野でベンチャーが誕生し、その成長過程でどのような資金が提供され、誰が出資し、その結果どのような企業成長をしているのか、このような情報が不透明な中でベンチャー企業支援の施策・制度化が行われています。

NPO 法人 JVR は、未公開企業の資本政策情報のデータベース化という日本で初めてとなる活動に着手し、ベンチャー企業の成長と投資される資金、投資家の実態、そして投資の際に極めて重要となる企業価値評価を成長過程の時間軸でデータベース化しています。これらデータベース化された情報を、起業家、ベンチャー企業、投資家や支援者の方に有効利用していただき日本におけるベンチャー企業育成のエコシステムの基盤となることを目指しています。

■ 代表者プロフィール

代表取締役会長 北村 彰 (きたむら あきら)

日立で SE としてメインフレームの開発に携わり、その後 日本 IBM に 13 年間在籍し、プロダクトマネジメント、営業、副社長補佐など数多くの経験をする。1991 年より日本オラクルの立ち上げに参画、製品開発、OEM 事業などを担当し日本全国、海外で活躍する。

1994 年 日本グプタを設立(現イーシステム ヘラクレス上場)、そして 2000 年 セールスフォースドットコムを設立、それぞれ社長を務め、CRM 市場の拡大発展、クラウドサービスの幕開けに貢献する。

これまでのベンチャー企業立上げや事業再生、IPO 経験を活かし、現在はサンブリッジの取締役を務める傍ら、特定非営利活動法人 Japan Venture Research の代表理事、そして、株式会社ジャパンベンチャーリサーチの代表など、数社の役員を兼任する。

代表取締役社長 林 耕平 (はやし こうへい)

卸商社の海外営業部で北米、アジア、ヨーロッパへの輸出業務、営業を経験した後、2003 年音楽マネジメント会社のアスペンに入社。イベント企画・営業、音楽家のマネージメント、さらにツアーマネージャーとして海外ミュージシャンのコンサート・ツアー条件交渉、招聘など、年間 10 数本のプロジェクト制作・管理を担当する。2006 年アメリカに渡り、Babson College Two-Year MBA Program に参加。MBA 取得後に日本へ帰国し、株式会社オーディアを設立、代表を務める。オープンソース系 CMS、開発フレームワークによるシステム開発サービスや SaaS のスタジオ予約システムなど事業を立ち上げる。2010 年にはピクメディアの立ち上げに参画し、システム構築や、戦略立案、経営指標分析などにおいて急成長型のベンチャーを支援する。

■ 本件に関するお問い合わせ

株式会社ジャパンベンチャーリサーチ 村上

お問合せ: 問合せフォームからお願いいたします。 <http://www.jvr.jp/contact/>

U R L: <http://www.jvr.jp>

- ・ 本資料に掲載されている情報は、株式会社ジャパンベンチャーリサーチが信頼できると判断した情報源を基に株式会社ジャパンベンチャーリサーチが作成・表示したものです。その内容および情報の正確性、完全性について、株式会社ジャパンベンチャーリサーチは保証を行わず、当該情報により生じた損害に対して、いかなる責任も負いかねます。
- ・ 本資料は情報提供のみを目的としたものであり、投資の勧誘、推奨を目的とするものではありません。
- ・ 本資料に記載されている内容は、予告なく変更する場合があります。
- ・ 本資料は当社の著作物であり、著作権法により保護されております。本資料の全文または一部を転載する場合、内容を引用する際は、株式会社ジャパンベンチャーリサーチによる承諾が必要です。ご希望の際は担当までお問合せください。